

平成 30 年度

学生によるオレンジリボン運動

京都文教大学 実施報告書



実施主体 教育福祉心理学科保育士コース 2 回生

実施内容 虐待防止パネル展示・オレンジリボン作成配付・メッセージカード等配付・虐待防止ステージ発表・子ども向けゲーム・保育士体験・幟立て等

①事前に取り組んだ内容

授業で虐待について事前学習。学生委員の選出。地域子育て支援イベントに向けての企画及び準備（メインテーマ「笑顔の輪を拡げよう」の決定、メッセージカードデザイン作成、オレンジリボン作成、展示パネル及び啓発DVDの作成（虐待の世代間連鎖の切断と、母子を支える保育士の役割）、ステージ発表内容の企画、イベントゲームの準備、啓発「幟」の借用及び購入）など。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

*10月20日：MOMO テラス（地域ショッピングモール）の子育て支援 1 日イベントに学生全員が参加。虐待防止パネル・ポスター展示、オレンジリボンの作成・配付、ゲーム（魚釣りゲーム）あるいは保育士体験（授乳等体験）終了後にメッセージカード及びオレンジアメを授与、ステージ発表 30 分×2 回（虐待〇×クイズ、自家制作啓発DVD視聴、じゃんけんゲーム）、伏見区より借用した「幟」を掲げる。約 300 人にリボンを配付した。

*11 月後半、学内にオレンジリボン「幟」を 5 本掲げる（虐待防止月間学内運動）。

*12 月 8 日、学内イベント「ともいきフェスティバル」で、オレンジリボン・メッセージカード・オレンジアメを配付予定。同時に虐待防止パネル等展示。「幟」掲げる。来場予定、約 100 名見込み。

③オレンジリボン運動を終えて…

子育てイベントでオレンジリボンを制作してもらった時、できあがったオレンジリボンを子どもの胸につけてあげると、とてもいい笑顔になってくれたので嬉しかった。

ステージ発表で「虐待〇×クイズ」を行った時に、参加してくれた子ども達や保護者の方々の積極的な反応がとても心に残った。

オレンジリボン運動を行った私たち学生も、虐待についての知識を更に深めることが出来た。

この活動を行うことにより、地域の幅広い世代の方に、虐待防止について呼びかけていきたい。



【京都文教大学】 <http://www.kbu.ac.jp/kbu/>